

## <大山崎町重要文化財ネットワーク主催>

### 山崎合戦・禁門の変の舞台となった大山崎・天王山 未公開・非公開文化財の特別見学と散策



大山崎町重要文化財ネットワークは国宝・重要文化財所有者等の連絡協議会です。  
離宮八幡宮・自玉手祭来酒解神社・宝積寺  
妙喜庵・大念寺・聴竹居

2020年は羽柴秀吉・明智光秀がクローズアップされます。大山崎は両者が天下をかけて戦った山崎合戦のあった町です。また幕末には明治維新の先駆けとなった「禁門の変」が京で戦われますが、その合戦に巻きこまれた町が大山崎です。多くの家々や歴史的な建造物、文化財が戦禍にあいました。その遺跡をめぐるとともに非公開の重要文化財や未公開の貴重な資料を所有者・専門家の解説付きで見学します。

第3回見学会：2020年3月14日(土) 9:30~15:00

(集合) 午前9時30分 JR山崎駅(京都駅から約20分)

(行程) 離宮八幡宮⇒宝積寺⇒旗立松展望台(合戦場跡展望・昼食)⇒十七烈士の墓  
⇒自玉手祭来酒解神社参拝・神輿庫見学⇒山崎城跡

(参加費) 2,500円(特別参拝・拝観料、見学料、資料代込)★昼食は各自ご用意下さい。

\*ただし保護者同伴の中学生以下は無料。\*見学コースにはハイキング道があります。

(募集人数)先着30名

#### 自治のまち大山崎の中心、油祖離宮八幡宮

離宮八幡宮では重要文化財に指定されている離宮八幡宮文書(明智光秀、羽柴秀吉の禁制など)を間近で見学します。禁門の変の戦跡でもある境内には今も壮麗な社殿の遺構がのこります。

#### 羽柴秀吉建立の三重塔と幕末の志士ゆかりの宝積寺

山崎合戦後に天王山に築かれた山崎城は別名、宝(寶)寺城ともいわれました。宝積寺では豊臣家が普請した仁王門・本堂と秀吉が寄進した三重塔(重文・内部見学)を拝観します。また禁門の変ののち、天王山中で自刃した真木和泉守以下十七烈士のなきがらを丁重に葬ったのは当時の住職でした。その縁で貴重な資料がお寺に残っています。未公開のものも含め、間近で見学します。

#### 天王山に鎮座する古社、文化財の宝庫、自玉手祭来酒解神社

天王山頂のすぐ下に所在する延喜式内社で奈良時代の創建とされます。日頃は関係者以外入れない神輿庫(写真)は鎌倉時代初期の建築で、奈良の正倉院中倉に次いでわが国で二番目に古い板倉造の建造物です。およそ900年前の匠の技を熟覧ください。

申込先：大山崎町重要文化財ネットワーク事務局 [jubunnet2018@yahoo.co.jp](mailto:jubunnet2018@yahoo.co.jp)

郵便での申込先：〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町大山崎谷田 31 番地 重要文化財 聴竹居内

Fax の送信先：075-956-0030

\*往復はがき・Fax でのお申込みもできます。メール・郵便・Fax とともに、お申込みは1回につき4名まで。

氏名・年齢・住所・電話番号(必須)を記入してお申し込みください。